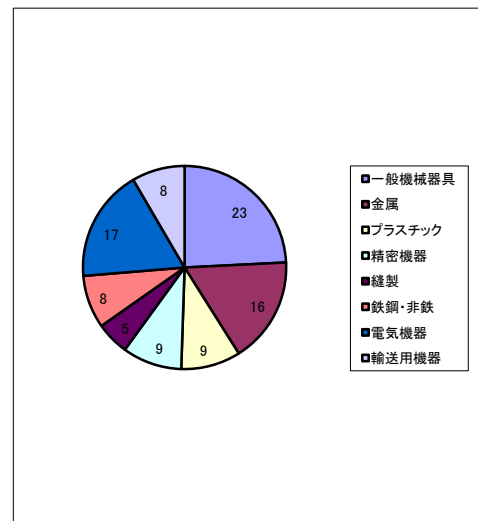


受注動向

-2011.2-

- 調査時点 平成23年1月調査(22年12月末時点)
- 対象企業 150社
- 回答企業 95社(回答率:63.3%)
(一般機器23社、金属16社、プラスチック9社、精密機器9社、縫製5社、鉄鋼・非鉄8社、電気機器17社、輸送用機器8社)
- 調査時期 4半期毎(3、6、9、12月末時点)

一般機械器具	23	22.5%
金属	16	15.7%
プラスチック	9	8.8%
精密機器	9	8.8%
縫製	5	4.9%
鉄鋼・非鉄	8	7.8%
電気機器	17	16.7%
輸送用機器	8	7.8%

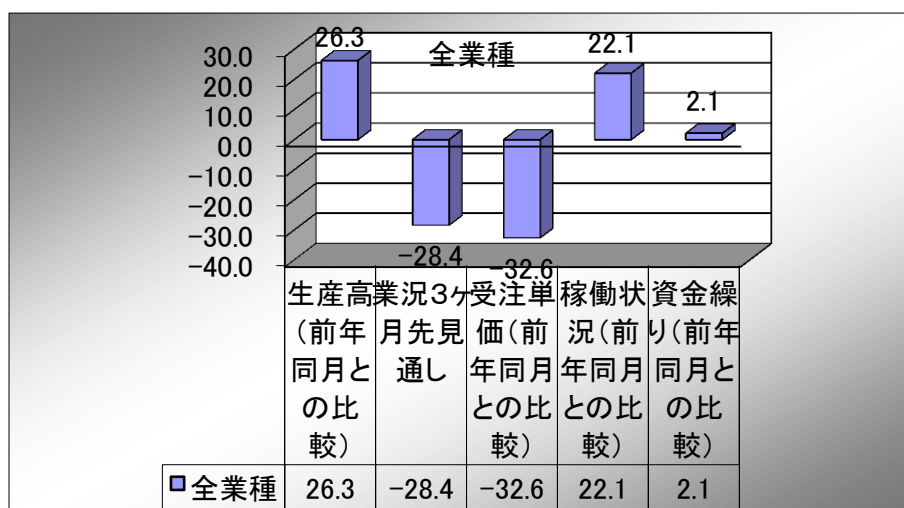


■ 全業種

前回調査結果(9月末時点)に比べ、生産高の対前年同月比は、+26.3(前回+20.0)でプラス6.3ポイントとの改善が見られる。稼働状況の対前年同月比は、+22.1(前回+21.0)でプラス1.1ポイントと横ばいである。

また、業況3ヶ月先見通しは、▲28.4(前回▲36.0)でプラス7.6ポイントと改善が見られる。受注単価の対前年同月比は、▲32.6(前回▲34.0)でプラス1.4ポイントと横ばいである。

さらに、資金繰りの対前年同月比は、+2.1(前回+8.0)でマイナス5.9ポイントと若干の悪化が見られる。



■ 生産高・稼働状況

生産高の対前年同月比は、前回調査結果(9月末時点)に比べ、「精密機器」が+55.6(前回+18.2)でプラス37.4ポイント及び「縫製」が0.0(前回▲33.3)でプラス33.3ポイントと大幅な改善が見られる。また、「一般機械器具」が+21.7(前回+4.3)でプラス17.4ポイント、「金属」が+37.5(前回+27.8)でプラス9.7ポイント及び「輸送用機器」が+62.5(前回+57.1)でプラス5.4ポイントと改善が見られる。一方、「電気機器」が+23.5(前回+33.3)でマイナス9.8ポイント及び「プラスチック」が▲11.1(前回0.0)でマイナス11.1ポイントと悪化が見られる。さらに、「鉄鋼・非鉄」が+12.5(前回+50.0)でマイナス37.5ポイントと大幅な悪化が見られる。

稼働状況の対前年同月比は、前回調査結果(9月末時点)に比べ、「精密機器」が+44.4(前回0.0)でプラス44.4ポイントと大幅な改善が見られる。また、「輸送用機器」が+50.0(前回+28.6)でプラス21.4ポイント及び「金属」が+31.3(前回+22.2)でプラス9.1ポイントと改善が見られる。さらに、「一般機械器具」が+30.4(前回+26.1)でプラス4.3ポイント及び「電気機器」が+11.8(前回+16.7)でマイナス4.9ポイントと横ばいである。一方、「縫製」が▲20.0(前回0.0)でマイナス20.0ポイント及び「プラスチック」が▲11.1(前回+11.1)でマイナス22.2ポイントと悪化が見られる。さらに、「鉄鋼・非鉄」が+12.5(前回+62.5)でマイナス50.0ポイントと大幅な悪化が見られる。

■ 受注単価・資金繰り

受注単価の対前年同月比は、前回調査結果(9月末時点)に比べ、「縫製」が▲20.0(前回▲66.7)でプラス46.7ポイント及び「輸送用機器」が+12.5(前回▲28.6)でプラス41.1ポイントと大幅な改善が見られる。また、「電気機器」が▲23.5(前回▲27.8)でプラス4.3ポイント、「精密機器」が▲66.7(前回▲63.6)でマイナス3.1ポイント及び「金属」が▲31.3(前回27.8)でマイナス3.5ポイントと横ばいである。一方、「一般機械器具」が▲47.8(前回▲39.1)でマイナス8.7ポイント、「プラスチック」が▲33.3(前回▲22.2)でマイナス11.1ポイント及び「鉄鋼・非鉄」が▲25.0(前回0.0)でマイナス25.0ポイントと悪化が見られる。

資金繰りの対前年同月比は、前回調査結果(9月末時点)に比べ、「縫製」が0.0(前回▲33.3)でプラス33.3ポイントと大幅な改善が見られる。また、「金属」が+18.8(前回+16.7)でプラス2.1ポイント、「精密機器」が▲22.2(前回▲18.2)でマイナス4ポイント及び「一般機械器具」が▲4.3(前回0.0)でマイナス4.3ポイントと横ばいである。一方、「電気機器」が+5.9(前回+27.8)でマイナス21.9ポイント及び「鉄鋼・非鉄」が▲12.5(前回+12.5)でマイナス25.0ポイントとなるほか、「輸送用機器」及び「プラスチック」で悪化が見られる。

■ 3ヶ月先見通し

業況3ヶ月先見通しは、前回調査結果(9月末時点)に比べ、「輸送用機器」が0.0(前回▲42.9)でプラス42.9ポイント、「精密機器」が▲11.1(前回▲45.5)でプラス34.4ポイント及び「電気機器」が▲11.8(前回▲44.4)でプラス32.6ポイントと大幅な改善が見られる。また、「鉄鋼・非鉄」が▲50.0(前回▲62.5)でプラス12.5ポイントと改善が見られる。さらに、「一般機械器具」が▲30.4(前回▲26.1)でマイナス4.3ポイントと横ばいである。一方、「プラスチック」が▲77.8(前回▲66.7)でマイナス11.1ポイント、「金属」が▲31.3(前回▲16.7)でマイナス14.6ポイント及び「縫製」が▲20.0(前回0.0)でマイナス20.0ポイントと悪化が見られる。

